



第26号様式

### 消費税及び地方消費税の中間申告書

(税務署提出用)

納税地	(電話番号 - - )
(フリガナ)	
名称 又は屋号	
個人番号 又は 法人番号	↓個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし、ここから記載してください。
(フリガナ)	
代表者氏名 又は氏名	
税理士 署名	(電話番号 - - )

 令和 年 月 日 税務署長殿		整理番号	
		前課税期間 自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	
平成 年 月 日 平成 年 月 日 課税期間分の中間申告書		修正・更正・決定 の年月日 平成 年 月 日	
通 信 日 付 印 確 認 番号確認		前課税期間 の消費税額 百万 千 円 〇〇	
年 月 日		中 間 申 告 対 象 期 間 自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	
確 認 書 類 個人番号カード／通知カード 身元確認 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未済 運転免許証 その他 ( )		月 数 換 算 前課税期間 × 〇〇 の消費税額	
この申告書が修正の場合の		納付すべき 消費税額 百万 千 円 〇〇	
消費税	この申告前の税額 百万 千 円 〇〇 この申告により増加する税額 〇〇	消費税	この申告前の税額 〇〇 この申告により増加する税額 〇〇
地方消費税	この申告前の税額 〇〇 この申告により増加する税額 〇〇	地方消費税	この申告前の税額 〇〇 この申告により増加する税額 〇〇
消費税及び地方消費税の合計納付税額 〇〇		消費税及び地方消費税の合計納付税額 〇〇	

(注) 平成28年1月1日以後に開始する課税期間分の中間申告書から、個人番号又は法人番号を記載する必要があります。